

時 幸

第 26 卷 第 6 號 昭和 16 年 6 月

鐵道省第一回土木講演會

鐵道省工務局土木課並に建設局計画課協同主催の下に 5 月 21 日より 4 日間に亘り第一回土木講演會が本省 8 階大會議室に於て開催された。

從來鐵道省内の土木に関する工事施工又は研究發表の機關として工務局に於ては改良講演會あり、建設局に於ては隧道、橋梁、測量、コンクリート等の各部門に亘り報告、發表あり、前者は既に回を重ねること 11 回、後者に於ても數次の回を重ねて居るのであつて、其の間鐵道土木技術の向上に貢獻せるもの實に大なるものがあつたのである。

然るに過般の工務建設兩局關係の機構改革に伴ひ今後は他の特別なる事項に關するものを除き之等土木一般に關する講演會は總て土木講演會なる名稱に依り建設工務兩局の協同主催とし開催することとなり、時宛も紀元 2600 年の佳節に於て第一回講演會を開催せらるゝに至つたのである。

今回の講演は全國各地よりの諸工事の報告乃至は研究發表等極めて多數に及ぶものであつて、其の内容は驛、操車場、隧道、橋梁、並びに材料等鐵道土木の汎ゆる問題を網羅せる極めて意義深きものであつた。

尙聽講者も全國各地より集まり其の他省外として陸軍省、海軍省、内務省、各大學專門學校、朝鮮臺灣の總督府及び滿鐵、華北、華中各會社、私鐵關係多數の參會あり極めて盛會であつた。

猶ほ、講演々題並に講演者氏名は次の如くである。

1. 接拶 工務局長 阿曾沼 均
2. 東京驛附近の諸停車場改良 東鐵工務部 下川 潤
3. 電車庫に就て 東京第一工事 佐藤輝雄
4. 機關車の轉向設備に就て 名鐵工務部 宮田利正
5. 最近の保安設備に就て 本省工務局 雜賀 武
6. 停車場配線と保安設備 // 建設局 澄山 義
7. 檢車關係線々路間隔に就て // 工務局 平田六郎
8. 渡線車鎖錠装置に就て 新鐵工務部 澄谷 浩
9. 北陸線杉津驛附近特殊地形に就て 名鐵教賀保事 須和俊三
10. 廣島操車場擴張工事設計に就て 山口工事 小松政夫
11. 貨車操車場の配線 本省建設局 立花次郎
12. 稲澤操車場の新設ハンプに就て 名鐵工務部 櫻井 豊三
13. 新幹線計畫經過に就て 幹線調査課 稲葉通彦
14. 信濃川發電工事に就て 信濃川電氣 奈須川丈夫
15. 信濃川發電所震座の振動的設計に就て 東大教授 武藤 清
16. 川口線に就て 東京第二工事 小田 仁
17. 縱斷面に依る土工数量計算の一新方法に就て 盛岡工事 桑原淵壽雄
18. セメント注入工事 下關工事 宮崎政三
19. 特殊工法に依る隧道補強及漏水防止工事 東鐵工務部 荒井勝信
20. 新鐵管内隧道の現況に就て 新鐵工務部 澄田秀造
21. 日田線釋迦嶽隧道工事に就て 熊本工事 立花文勝
22. 保線と隧道 新鐵工務部 白石鐵藏
23. シールド工事に就て 下關工事 石田富夫
24. 雪崩の理論 本省工務局 稲積豊二
25. 類雪の發生に就て 新鐵工務部 斎藤陽吾
26. 白新線信濃川橋梁井筒工事に就て 長岡工事 淺原重壽
27. 操重車に依る百呎桿桁の撤却工事 東鐵水戸保事 河野孝藏
28. 城東線阪和跨線橋々桁改造工事 大阪工事 岡本武雄
29. 東海道線帷子川橋梁異狀對策に就て 東鐵工務部 劍持保治
30. 流雪溝の利用に就て 新鐵工務部 伊藤三男
31. 京都市内山陰線高架設計に就て 大阪工事 山崎 清
32. 高架スラブ設計並に施工に就て 下關工事 田部正志
33. 砂鐵を用ひたるモルタル及コンクリートに就て 盛岡工事 二松慶彦
34. 東京驛新橋驛乘降場接桁に就て 東京第一工事 好井宏海
35. 土木方面に對する焰接の注意に就て 官房研究所 大久保一郎
36. 閉會の辭 土木課長 岡田 實
(黒谷勝男)

第八回全國土地區劃整理事業者大會

去る 5 月 7, 8 の兩日に亘り區劃整理協會全國聯合會主催のもとに泉都別府市に於いて開催せられた。内務省初め全國各地より參集せる會員 1600 名に

達し盛会裡に終了せり。

第1日 決議、研究討議、講演、懇親會。

- 決 議**
- (1) 土地區割整理區に編入せられたる土地は之を農會地區より除外せしむべく法の改正を望む。
 - (2) 區割整理事業に必要なるセメントその他重要資材に對して特に相當量を確保し配給を圓滑ならしむる様方途を講ぜられんことを望む。
 - (3) 區割整理事業の中公園、廣場、防火道路、防空施設その他公共の特殊施設に對して國庫補助金を交付せられんことを望む。
 - (4) 内務省に於て特に此の際區割整理に從事する職員の養成方法を講ぜられんことを望む。
 - (5) 聯合會に對し國庫補助金を交付せられんことを望む。
 - (6) 既に大會に於て議決せられたる事項の實現を期せられたし。
- 研究、討議**
- (1) 耕地整理法第27條に依る損害補償金に付ては通常裁判所に出訴を認めさる法の趣旨なりと思惟するも事實は之を通常裁判所に於て受理し爲に整理事項の進捗を妨げ施行者は過大の損害を蒙むれる實例あり。依つて之に對し適當なる措置を講ぜられんことを望む。
 - (2) 土地區割整理に依る町名、地番の變更を容易に實行し得る様規定の制定を望む。
 - (3) 土地區割整理に着手せるも豫定の事業年度内に完了せず進捗せざる場合は府外又は市町村に於て殘餘の事業を代執行し得る途を開かるゝ様法の改正を望む。
 - (4) 土地區割整理の施行に依り導水路、公園、廣場等公共施設に要する潰地一定の割合を超ゆる場合其の超ゆる部分に對し、市町村に於て之を補償する途を開かるゝ様法の改正を望む。
 - (5) 都市計畫區域内に於ける一園地の宅地造成事業の統制規定を設けられなし。
 - (6) 區割整理施行地區内に於て既存建物の移轉時に限り敷地内に存すべき空地制限に關し事業の性質上適切なる規定の改正を要望す。

- 講 演**
- 最近の都市計畫に就て
内務省計畫局 第一技術課長 春藤技師
區割整理の過去と將來
- 同 第二技術課長 中澤技師
今回の都市計畫法改正に就て
- 同 都市計畫課 星事務官
區割整理組合規約案成立迄の經過
報告
- 三重縣都市計畫課長 稲岩技師
皇軍慰問と支那の都市計畫に就て
- 前代議士 藤山貞吉
- 懇親會** 於鶴見園
- 第2日 隨意視察
- (1) 別府溫泉地獄巡り(午前)
 - (2) 大分海軍航空隊 (午後)
- (秋月弘一)

都市計畫關係決定事項(4月分)

市制： 大阪府三島郡吹田町、千里村、岸部村及豊能郡豊津村の區域に市制が布かれ吹田市となり、之で全國の市數は160となつた。

1. 市街地建築物法適用： 石川縣石川郡野々市町、同郡押野村の一部、同郡戸板村の一部。福島縣耶麻郡喜多方町、同郡松山村、豊川村、關柴村岩月村の一部。

2. 都市計畫法適用： 静岡縣田方郡土肥町(伊豆西海岸唯一の溫泉場にして風光明媚、近時金鑛事業の發展に伴ひ町勢進展す)

3. 都市計畫區域決定： 新潟縣小千谷都市計畫區域(北魚沼郡小千谷町、城川町、山邊村、吉谷村、千田村の區域)新潟縣柏崎都市計畫區域(刈羽郡柏崎町、鯨波村、高田村、田尻村、北鯨石村、西中通村、荒瀬村)靜岡縣燒津都市計畫區域(志太郡燒津町、小川村、東益津村)京都府八幡都市計畫區域(綴喜郡八幡町、有智鄉村、都々城村)靜岡縣土肥都市計畫區域(田方郡土肥町)

4. 都市計畫の決定： 街路 福井縣勝山都市計畫街路(6路線、總延長 11.0 km)同小濱都市計畫街路(6路線、總延長 5.4 km) 靜岡縣燒津都市計畫街路(5路線、總延長 5.0 km)千葉縣佐原都市計畫街路(3路線、總延長 3.4 km)岡山縣兒島都市計畫街路(13路線、13.5 km)同琴浦都市計畫街路(23路線、33.7 km)同味野都市計畫街路(10路線、7.7 km)同赤崎(10路線、9.5 km)堺都市計畫街路(5路線、5.8 km)

地域指定 愛媛縣新居濱(工業地域 408 ha, 商業地域 142 ha, 住宅地域 485 ha, 未指定地 53 ha) 公園横濱(新山下 1.65 ha, 根岸 21.49 ha, 小野 3.44 ha)別府(中央公園 112.4 ha) 風致地區指定 桐生(桐

生ヶ岡外 6 箇所、總面積 402.75 ha) 兵庫縣赤穂(赤穂城址外 3 箇所總面積 279.2 ha)

5. 都市計畫事業の決定： 街路 神戸 (II, 1,3 外路線、總延長 13.7 km, 事業費 5 187 060 圓、昭和 14~20 年度市長執行) 神戸 (I, 3,3 の 1 外 15 路線、8 km, 2 896 110 圓、昭和 14~20 年度縣知事執行) 兵庫縣西宮 (II, 1,4 外 7 路線、2.8 km, 1 921 590 圓、昭和 14~20 年度知事執行) 大津 (II, 3,17 號 0.09 km, 25 706 圓、昭和 14, 15 年度市長執行) 福岡縣門司 (II, 3,1 號、1.9 km, 493 314 圓、昭和 14, 15 年度) 三重縣木木 (II, 3,1 號 0.12 km, 26 800 圓、昭和 15 年度) 大分縣鶴崎 (II, 2,2 號外 1 線、1 km,

外に廣場 2 719 m² 183 000 圓、昭和 14~16 年度) 千葉縣銚子 (I, 小、12 號線、0.12 km, 13 680 圓、昭和 14, 15 年度) 同佐原 (II, 1,1 號外 2 路線 0.9 km 113 697 圓、昭和 14, 15 年度知事執行) 兵庫縣赤穂 (II, 21, 號線 0.37 km, 63 500 圓、昭和 14~16 年度) 緑地 東京都市計畫綠地事業 (砧外 5 箇所、總面積 637 ha, 21 500 000 圓、昭和 14~17 年度知事執行)

6. 區割整理組合の認可： 静岡縣二俣驛前 (整理面積 9.67 ha) 豊橋市大村 (29.4 ha) 京都市洛南 (50.5 ha) 名古屋下中 (22.4 ha) 兵庫縣上甲子園 (20.5 ha) 別府第 1 (50.6 ha) 岐阜縣長良川 (2.1 ha)

(廣瀬可一)